

門島 (浜松市天竜区春野町杉)

【現場の紹介】

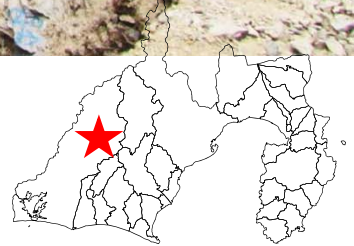
平成25年4月に浜松市天竜区春野町の「門島地区」で発生した大規模な斜面崩壊は、緊急地すべり対策が終了し、現在平成30年度の完成を目指して木柵工を実施しています。急な斜面での作業のため、特殊な重機で慎重に工事を進めています。

ロッククライミング工法（無人化施工）



【地域の紹介】

現場の下部を流れる杉川が合流する気田川は、鮎釣りやアウトドアレジャーの名所として、多くの人々に親しまれています。また、気田川に隣接する藤ノ瀬ホテル公園（浜松市天竜区春野町気田）は、ホテルが自然発生していた頃と同じ環境を整備して作られた公園で、数多くのホテルが飛び交う幻想的なひと時が楽しめます。



沼川新放水路（仮称） (沼津市原)

【現場の紹介】

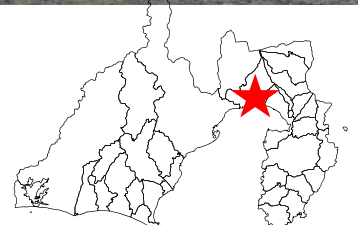
昭和49年の七夕豪雨を契機に、浸水被害軽減のための計画・検討に着手しました。平成24年度には国土交通省より整備計画が認可され、本年度からは構造物の築造工事に本格着手します。河口から約2.3km間に放水路を整備し、上流域の洪水を直接海域へ流します。



着工式の様子 (H29.7.28)

【地域の紹介】

現場からすぐの駿河湾岸沿いには、防潮林・防風林として30万本以上の松林が約10kmに渡り続いています。これらは「千本松原」と呼ばれ、富士山を背景に、松林が弧を描く景観が人々の心を掴み、著名な景勝地として古来より親しまれてきました。今でも日本百景や白砂青松100選にも選ばれるなど、昔と変わらず多くの人々に愛されています。



塩田川（静岡市清水区能島）

【現場の紹介】

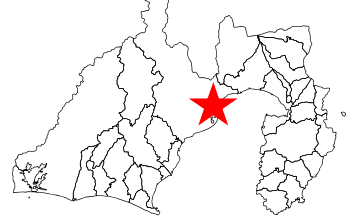
平成29年4月17～18日の豪雨により塩田川の河岸が浸食し、被災しました。6月下旬の静岡県第1次災害査定を受け、じゃかご工による復旧が採択されました。早期に工事着手し、強い護岸に復旧します。



静岡県第1次災害査定の状況

【地域の紹介】

塩田川の近くには、奈良時代に開かれたとされる霊山寺があります。本堂内には、平安時代の名僧、行基が納めたとされる千手観音像が安置され、国の重要文化財である室町時代建立の仁王門や鐘楼などがあります。三十三曲りと呼ばれる険しい参道の途中には、仁王の力石があり、本堂横から一本松公園へとハイキングコースが続いています。行楽シーズンに散策してみたらどうでしょうか？



奥野ダム（伊東市鎌田）

【現場の紹介】

奥野ダムは、伊東大川の治水と伊東市の上水道の供給を目的に平成2年に完成した多目的ダムです。堤高が63mのロックフィルダムです。毎年7月下旬には「一日ダム教室」を開催し、多くの親子連れで賑わいます。



1日ダム教室（H29.7.26）で賑わうダム操作室

【地域の紹介】

奥野ダムは、伊東市街より約6kmと非常に近く、自家用車によるアクセスも容易な位置にあり、ダム湖と四季折々の花に彩られた景観や渡り鳥等の様々な野鳥が飛来する自然環境があることから、散策に最適です。ダム湖は一周で約4.8km、ゆっくり歩いて2時間程度です。



「旬な現場」第4号となりました。少しずつでも我々の事業を県民の皆様にお知らせできればと思っています。さて、梅雨が明け、夏が来ました。この夏は静岡の川・海・山に触れ郷土愛を深めてみてはいかがでしょうか。（河川砂防管理課 山本）



静岡県交通基盤部河川砂防局

Tel : 054-221-3038

Mail : kasenki@pref.shizuoka.lg.jp

HP : <https://www.pref.shizuoka.jp/kensetsu/ke-320/>

